

第1回(仮称)お花茶屋地区屋内 温水プール整備における説明会

令和6年8月

目次

1. 今後の水泳指導の実施方法に関する方針
2. これまでの取組の経過
3. 施設の考え方等
4. これまでいただいているご質問
5. 今年度予定している工事
6. 今後のスケジュール（予定）

1. 「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」について

■ 「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」

近年では雨天や低温に加え、猛暑などにより、学校プールでの計画的な水泳指導が難しくなってきました。一方で、子どもたちの水泳授業は、水泳運動の楽しさに触れ、基本的な水泳技術の習得を図る大切な取組です。

そのことを踏まえ、葛飾区教育委員会では、1年の中で計画的に水泳指導を実施できるよう、令和2年12月に「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」を策定しました。

■ 今後の水泳指導の実施方法と移行の考え方

- ・ 区立小学校は、学校の改築や大規模改修の時期に合わせて、奥戸・水元総合スポーツセンターや民間の屋内温水プール等を活用した水泳指導へと移行していきます。
- ・ それ以外の区立小学校についても、状況の整った学校から順次、できる限り早く、奥戸・水元総合スポーツセンターや民間の屋内温水プール等を活用した水泳指導へと移行していきます。
- ・ 区立中学校は、学級担任制ではないことや、水泳指導を2単位時間続けて行う調整が必要なことなどから、各校の状況を踏まえて対応していきます。

2. これまでの取組の経過

■ これまでの取組の経過

NO.	時期	内容
1	令和2年12月	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」の策定
2	令和3年11月	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」の実施計画を策定し、改築校以外も含め計画的に移行を進めていくことを決定
3	令和4年度	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」に基づき、区内12校で学校外の屋内温水プールを活用した水泳指導を開始
4	令和4年9月	「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」の実施計画を改定し、区内2か所(新宿とお花茶屋)に学校施設としての屋内温水プール施設を整備することを決定
5	令和5年度	学校外の屋内温水プールを活用した水泳指導を24校へ拡大
6	令和6年度	学校外の屋内温水プールを活用した水泳指導を27校へ拡大

3. 施設の考え方等

■ 敷地概要

【住 所】

葛飾区お花茶屋一丁目9番

(旧都営第3下千葉民生アパート跡地)

【敷地面積】

約 2,400㎡

■ 主な機能

- ・ 屋内温水プール（7コース程度）
- ・ 多目的ホール
- ・ 待合ホール（児童のバス乗降前の待機場所）
- ・ 更衣室（男女2部屋ずつ）
- ・ 駐車場（バス3台分程度のスペース）



地図：かつしか電子マップより加工

■ 施設の考え方

平日の日中は区立学校の利用を優先とすることから、学校施設として整備します。
また、学校の利用時間外には、区民の方々が広く利用できる施設とします。

■ 施設の管理方法等

複数の学校が共同で利用する施設となるため、教育委員会が管理する施設とし、
実際の管理や運用については、一括して業務を委託することを想定しています。

■ 学校利用（予定）

利用期間：5月頃～11月頃

利用時間：8時～16時

利用校数：10校程度の区立学校

その他：基本的に、各学校はバス（3台程度）で移動する予定です。

■ 一般利用（予定）

利用期間：休館日を除き、通年で利用できます。

利用時間：学校利用期間（5月頃～11月頃）	平日	16時～21時
	土日祝日	9時～21時
学校利用期間外（12月頃～4月頃）	全日	9時～21時

利用料金：他のプール施設等の料金を参考に今後検討していきます。

4. これまでいただいているご質問

質問1 バスの動線について、どのルートを使うのか。

回答1 ・バスの動線については、肉のハナマサお花茶屋店前交差点から進入し、敷地南側道路から施設へ入場する案を計画しているところです。

(敷地東側道路は、道幅が狭いことから、走行は想定しておりません。)

質問2 バスはどこに駐車するのか。

回答2 ・バスは施設内の駐車スペースに駐車します。なお、駐車スペース及び入出庫は、施設の西側に計画しているところです。

- ・施設内の駐車スペースは、大型バスが3台駐車できるスペースを確保する予定です。
- ・道路上の切り返しを極力避けるため、敷地内に切り返しができるスペースを設ける予定です。

■配置計画案（イメージ）



建物配置イメージ図（大型バス駐車時）

質問3 バスはどのくらい通行するのか。

回答3 ・バスは1日（8:45頃から15:30頃まで）に、最大5往復する
想定です。

質問4 バスの車種は決まっているのか。

回答4 利用する学校の周辺の状況や児童の数等により、バスの車種は
変わることを予定しているため、大型の観光バスタイプや路線バ
スタイプ、マイクロバスタイプの3車種を想定しているところで
す。

質問5 住宅への日照の影響はどうか。

- 回答5
- ・ 以前建っていた旧都営第3下千葉民生アパートの等時間日影の範囲を超えないように計画することで日照を確保し、近隣の住環境に配慮いたします。
 - ・ 旧都営第3下千葉民生アパートとほぼ同じ建物高さで計画し、計画建物2階の北側外壁面を極力セットバックすることで、敷地北側への日影範囲と圧迫感を低減する予定です。
 - ・ 計画建物を極力敷地の中央に寄せることで、敷地東西への日影範囲と圧迫感を低減する予定です。

5. 今年度予定している工事

■撤去予定の埋設物について

令和6年10月から令和7年3月にかけて以下埋設物の撤去工事を行います。

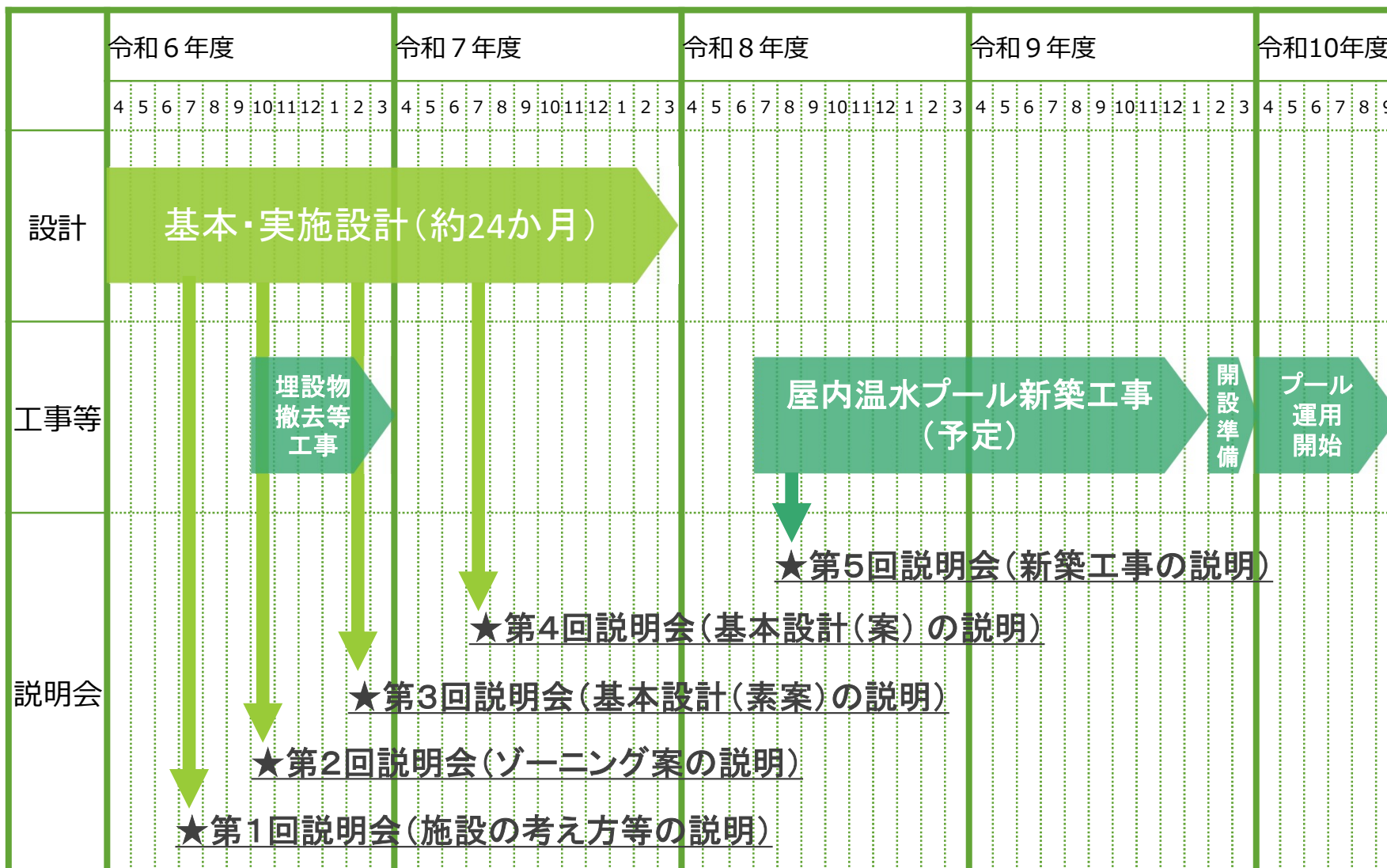


①：旧受水槽（鉄筋コンクリート造 約4.5m×約3.5m 深さ約1.5m）

②：旧防火貯水槽（鉄筋コンクリート造 約10m×約3.5m 深さ約3.5m）

6. 今後のスケジュール

■ 今後のスケジュール（予定）



※説明会実施回数及び工事期間、運用開始時期等については、変更する場合がございます。